

令和8年度 道徳教育 全体計画

| | | | | | |
|------|----|----|------|--------|------|
| 学校番号 | 75 | 梓川 | 高等学校 | 全日制 課程 | 普通 科 |
|------|----|----|------|--------|------|

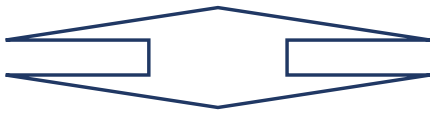
| 学校教育目標 |
|---|
| (1)「高き理想」を持ち、その実現に向け、自ら考え行動できる人材の育成。 (2)「心ゆたかに」生きていく人間力あふれた人材の育成。 (3)地域の学び・経験を通して自信を高め、地域を支え、地域をリードする有為な人材の育成。 |
| 重点目標 |
| (1) いじめや人権侵害のない安全安心な学校環境を、職員と生徒が中心となり協働しながらつくりあげていく。 (2) 生徒一人一人が考え、めざす進路選択が表現できるよう、ライフプランを意識した進路・学習指導を生徒・保護者と共に計画・実行向け取りくんでいく。 (3) 自分の考えや取組を、周囲にむけ適切に表現できるよう、学習活動・生徒会活動などの諸活動を通じ経験を積めるよう支援する。 |

| 道徳教育の重点目標 |
|--|
| (1)主体的な判断のもとに行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。 (2)道徳教育推進教師を中心に道徳教育全体計画のもと、学校の教育活動全体を通じて人間としての在り方・生き方に関する道徳教育を行う。 |



| 学年 | 目標 | キャリア教育 | ホームルーム活動 | 生徒会活動・部活動等 |
|----|--|---|--|---|
| 1年 | 学校内外での諸活動に対し、積極的な姿勢を持って臨み、他者とのコミュニケーションをとる中から、自律的な精神を育てる。 | 基礎的、汎用的能力の育成からキャリア意識を高める活動に取り組む。 ○インターシップ ○キャリアガイダンス ○ソーシャルスキルトレーニング ○文理選択 | 仲間とともに協力し合う中から、他者との良好な関係を築くとともに、自身の積極的な姿勢を育てる。 ○熱中症予防 ○SNSの利用法について ○人権学習 ○薬物乱用防止 ○クラッシュ活動 | それぞれが責任ある行動に努め、集団の行動がスムーズに行われるようにする。 ○部活動への積極的な参加 ○文化祭への参加 |
| 2年 | 社会でとるべき行動を、自ら考え、判断できるような様々な活動を通して、規範意識を高め、規律のある学校生活を送れるようにする。 | 社会で必要となる基礎学力の定着をはかると共に、主体的に進路選択に取り組める態度の醸成に努める。 ○進路探究 ○就労体験 ○オープンキャンパスへの参加 ○進路別科目選択 | 様々な活動を通して、他者を尊重し主体的に取り組むことで、良好な集団づくりに励むようにする。 ○平和学習 ○人権学習 ○修学旅行 | 学校における諸活動に中心的存在として、自覚と責任をもって行動し、自主的かつ実践的に取り組む。 ○部活動 ○文化祭 ○生徒会運営 |
| 3年 | 社会の諸課題に対して主体的に解決する資質を育成する。自らだけでなく他者も尊重される社会を作り上げるために行動できるような視点を育成する。 | 一人一人が幸せな人生を育むために、互いを尊重し合いながら、多様な進路実現のための力を育成する。 ○進路探究 ○課題研究 | 学校行事や社会との関わりを持ちながら、社会人としての自覚と行動を育成する。 ○講演会 ○人権学習 ○文化祭準備 ○進路探究 | 社会へ出ていく高校最終学年において、生徒会やクラス・部活動運営の中心として活動することによって、社会が複数の多様な人材により形成されていることを理解する。 |

| 各教科 | |
|-----------|--|
| 国語 | 文を読むこと等を通して言葉を学び、多様な考え方や見方を身につける。言葉を適切に伝える力や、相手の言葉から気持ちを想像できる道徳的心情や判断力を育む。 |
| 地理歴史 | 地理や歴史に関わる諸事象について、課題を追求・解決する態度を養い、よりよい社会のあり方について選択・判断する力を育成する。 |
| 公民 | 現代社会の諸課題について、課題を追求・解決する態度を養い、国家及び社会の形成者としての資質を育成する。 |
| 数学 | 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、知的好奇心や豊かな感性、粘り強く考える態度を含め、創造性の基礎を養う。 |
| 理科 | 自然の事象・現象を探究する活動を通して、道徳的判断力や真理を大切にしようとする態度を育成する。 |
| 保健体育 | 体育や保健の見方・考え方を働かせ、学習過程を通して、粘り強くやり遂げる心や一人一人の違いを大切にできる態度を養う。 |
| 芸術 | グループ学習や制作などを通じ、協調性や共感力を育てる。一人一人の個性を尊重しながら他者の考えや気持ちを受容し、コミュニケーション能力を高めていく。 |
| 外国語 | 英語学習を通して、世界の様々な問題や異文化に興味関心を持ち、他者と好ましい関係を築く態度を育む。 |
| 家庭 | 生活の営みを中心に多角的な物の見方・考え方を働かせ、家庭や地域社会の一員としての責任を持ち、自分の生き方を考える。 |
| 情報 | 情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度を身に付ける。 |
| 商業 | 脱税や詐欺などの企業倫理に反する行為を許さないビジネスマインドを確立する。利益の追求ばかりでなく社会貢献のできる姿勢を育てる。 |
| 福祉 | 社会福祉を一生のことと捉え、誰もが人として幸せな生活ができるよう、自ら行動する力を身につける。 |
| 総合的な探究の時間 | 1年は地域交流、2年は平和学習、3年は進路選択から探究活動を行い、よりよい社会を実現する行動力を養う。 |



| | |
|-----------|--|
| 家庭・地域との連携 | ・家庭と連携し、生徒が自己を尊重する態度を養うとともに、他者の存在をも重んじる心情を育む。 ・特別活動やボランティア活動を通して、地域との連携を図り、地域への理解を深めるようにする。 |
|-----------|--|